

\*\*\*\*\*

# 昭和とじょう会便り

32号

\*\*\*\*\*

2003年7月



土鈴製作風景(平成15年6月ライトハウスにて)

発行： 名古屋市高年大学鯉城学園一昭和鯉城会

## 新年度版発行にあたって

昭和鯨城会会員の皆様に於かれましては、ご健勝のことと存じます。

平成15年度の最初の昭和こじょう会便り(第32号)をお届けします。役員も交代し、本会報の体裁も若干変えております。

一層魅力溢れる便りにしたいと思っておりますが、編集者一同何分にも不慣れで、皆様のご叱正をお待ちしております。

## 目次

1. 新会長挨拶
2. 平成15年度新役員のメッセージ
3. 15年度のこれまでの活動
4. 15年度のこれからの活動計画
5. クラブからの報告、ご案内
6. 寄稿
7. ニュース
8. 編集後記

表紙の写真：福祉まつり、区民まつりでのボランティア活動を目指した、会員の土鈴(どれい)作りへの熱心な活動の様子です。

## 新会長挨拶

---

---

### ◆ 加藤 初雄(15期 地域学科)

「大役をうけて」

このたび、私には無理だと再三申し上げたのですが、断りきれず不相応の大役を受けてしまい後悔しております。人間諦めが肝心とも言いますので、頭の切り替えをして、誰かがこの役は背負う必要もあるだろうと思って、先ず、一日を楽しく過ごそうと努力しています。

周りには有能で立派な方ばかり。皆さんが支えて下さいますので、明るい光が見えてきました。皆様に大変ご迷惑を掛けるかと思いますが、何卒、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

先輩の皆さんの築いてこられた昭和鯨城会の名を汚さないよう頑張りますので宜しくお願いいたします。

## 新役員のメッセージ

---

---

### ◆ 副会長 奥中 健司(15期 健康学科)

昭和鯨城会の主役は会員の皆様です。会を客船に例えると、私たちスタッフは、船長を中心にしたクルーの役割です。お客様に喜んで頂ける航海をしたいと思っております。船客である皆様も、この船を好きになって、積極的に催し物に参加され、安全で楽しい航海が出来ますよう期待します。

### ◆ 副会長 近藤 良雄(15期 文化学科)

昭和鯨城会に入会して、早くも2年目になりました。昨年は色々な行事、区民まつり、福祉まつり等に参加して貴重な経験をしました。今年はその経験を生かし、新しい役員の皆さんと共に、頑張りますので、宜しくお願いします。

### ◆ 副会長・書記 吉村 卓次(15期 地域学科)

昭和鯨城会に入会、アツという間の1年間。皆さんの仲間となってライトハウスクリエイティブ川名で、生まれて初めて作った焼き物が土鈴でした。見よう見まねでは思う様にならない土いじり、電気炉から出された見覚えのある土鈴との対面

の気恥ずかしさ、さらに福祉祭りや区民まつりでは子供たちの土鈴の絵付けを眺めながら、次々に誕生するピカソ、シャガールばりの作品に唖然とするばかり、絵筆洗いの水かえ作業も至福のひと時でした。今年も実行委員の一員として、会員皆様のお声に耳を傾けながら「自発性、無償性、公益性」のボランティア三要素を胸に「生きがいの発見」を目指して、楽しい出会いの場を設けたいと思いますので、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

◆ 副会長 境野 紘(16期 地域学科)

今年春の新入りです。学園では最年少の一人でした。経験豊富な我が昭和区鯉城会の熟年の皆様から新たな生き甲斐を学びたく、入会しました。図らずも役員の一人に任命されました。会の一層の発展に微力ながらお役に立てればと思っております。諸先輩の方々、よろしくご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

◆ 書記 白井 基久(16期 陶芸学科)

今年、昭和鯉城会に入会いたしました16期の白井と申します。陶磁器に興味がありましたので、鯉城学園では陶芸学科に入れて頂きました。土練りから、ひもづくり、たたら、ろくろと進んで行く間に、2年間があつと言う間に過ぎ去り、卒業の時を迎えてしまいました。今年は、初心に戻り、陶芸の第一歩からやり直したいと思っています。昭和鯉城会では、書記を担当することになりました。よろしくをお願いいたします。

◆ 会計 蓮池 尚子(15期 文化学科)

昭和鯉城の輪に入れていただき2年目になりました。この度、会計を仰せつかり責任を感じています。微力ですが、先輩方のご指導を受けながら、役員の皆様方と共に努めてまいりたいと思います。鯉城の輪が少しでも広がるようお手伝いできたらと思っています。よろしくご指導下さいますようお願いいたします。

◆ 会計 山下 成子(16期 健康学科)

計らずも会計係に任命されました。学園卒業後クラブのO/B会等思った以上に忙しくしています。大変未熟者で、無事役をこなせるかどうか不安ではありま

すが、簿記程度でしたら、昔の経験を生かして、皆様のお役に立てれば、と思っております。どうぞよろしくご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

◆ 運営委員 大河内 五郎(15期 生活学科)

鯉城学園での生活2年間、又卒業してからのOBの集い、新しい良き友との出会い等、全て人生を豊かにする活力になっております。コーラス部OBで結成しております白川ハーモニッククラブでは、さまざまな文化活動に加え、最近、緑区、北区の鯉城会に元気な歌声で参加させて頂きました。皆様のご鞭撻、ご指導のもとに微力をつくしたいと思っております。

◆ 運営委員 河田 茂男(15期 地域学科)

昨年はマップ委員として、先輩諸氏のご指導を受けながらお手伝いをさせて頂きましたが、今年度は新たに運営委員も仰せつかり、行事を中心にお手伝いさせていただく事になりました。この会がますます魅力あるものなる事を願いつつ、微力ですが少しでもお役に立てればと考えております。皆様のご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

◆ 運営委員 大井 富美子(15期 健康学科)

昭和鯉城会に、入れていただいて、2年目になりました。1年目は何も分からず、先輩の方々に大変お世話になりました。今年度は運営委員を仰せつかりました。役に立つか心配ですが、会員の皆様方のご指導を賜りながら、会の発展のため、無力な私ですが、精一杯努めさせて頂きますので、どうぞ御支援の程、宜しくお願い致します。

◆ 運営委員 山本 郁子(15期 文化学科)

昭和鯉城会にお仲間入りさせて頂きまして、4月には八事ウォーキングに、又土鈴作りに参加させて頂いております。出来る限りのお手伝いをさせて頂きまして、皆様のお役に立つ事が出来ればと思っておりますので、ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

◆ 運営委員 川辺 昂(16期 生活学科)

平成15年鯉城学園生活学科を卒業し、昭和区鯉城会に入会させて頂き、こ

じょう会便りの編集委員を担当することとなりました。学園生活の2年間に同級生の皆さんより、生き生きとしたボランティア活動の様子を知り、他人(ヒト)への思いやりの心を学びました。その心を何時までも大切に少しでも役立つよう活動したいと思っています。

◆ 運営委員 佐藤 敏彦(16期 文化学科)

3月に卒業した仲間5名で佐渡へ2泊3日の旅をした。かつて貴族・武家・町人と3つの文化が渾然一体となって作り上げた佐渡独自の文化に加え、最新のコンピュータ技術を駆使したロボットが華麗に能を演じたり、金山跡では江戸時代の坑夫たちの過酷な働き振りをリアルに再現するなど新しいものへの挑戦意欲に敬服した。

◆ 運営委員 勝野 富美雄(16期 文化学科)

2年間の高年大学を終え、このたび昭和鯨城会のお世話になることとなりました。70有余年の人生を回顧して、色々ありましたが過ぎてしまえば長いような、短いような月日であったような気がします。これからも昭和鯨城会の皆様と、仲良くして頂き、元気で健康な人生を送りたいと思っておりますので、どうか宜しくお願いします。

◆ 運営委員 松永 武敬(16期 健康学科)

昭和9年、三重県生まれの68歳です。昭和区でも最も千種区寄りの伊勝町に居住しています。高年大学では、健康学科(クラブは社会研究)を卒業しました。この2年間の勉学が、少しでも当会に役立てばと思っています。ご指示いただいた実行委員に、微力を尽くしたいと存じますので、ご指導の程お願いします。

◆ 運営委員 松尾 純造(16期 美術学科)

長いようで短い2年が終了しました。小学校以来絵画を描いていないので、美術学科に入学が決まった時は不安を感じました。先生始め、スタッフの皆様のご指導のお陰を持ちまして、美術の基礎が曲がりなりにも分かりましたので、卒業後はこれを生かし、勉強して行きたいと思えます。

## 区会レポート① 今までの主な活動

本年度の今までの主な活動は次の通りです。

### 4月10日(木)平成15年度総会開催

- 来賓ご挨拶;昭和区長 吉田 宏氏
- 平成14年度諸報告と承認
- 会則一部改定案裁決
- 平成15年度役員選出・事業計画/予算承認・ブロック委員選出
- 平成15年度新入会員紹介(4月10日現在会員総数 151名)
- 記念講演会 演題「私は健康ヘルパー」  
講師 池田 靖代先生(高年大学講師)

4月10日(木) 鯉城会発会式:代議員会議出席(加藤会長)

4月16日(水) 鯉城会区会長会議出席(加藤会長)

4月17日(木) 第1回土鈴作り

4月18日(金) 第1回実行委員会開催:委員役割分担決定、各行事内容の検討

4月22日(火) 昭和区区民まつり実務連絡会出席(奥中副会長)

4月24日(木) 第2回土鈴つくり

4月29日(火) みどりの日。区主催の「八事山を歩こう会」に参加。

さわやかな八事山のみどりの風にふれる。参加者53名。当会二次会として「半僧坊新福寺」迄ウォーキング。宮本武蔵の「新免政名供養碑」を見学。本堂にて河田委員より同寺の解説あり。参加者35名。13頁の寄稿もご覧下さい。

5月8日(木) 第3回土鈴作り

5月14日(水) 区民まつり実行委員会第1回総会及び区民のつどい実行委員会に出席(奥中副会長)

5月15日(木) 第1回役員会開催

- 15年度会員数確定(142名)
- 期間内行事実施報告
- 区会活動助成金減額
- 区民まつり実行委員会及び総会出席報告(奥中副会長)
- 昭和区社会福祉協議会担当及び福祉まつり担当に吉村副会長を選任
- 作品展開催計画審議。開催期間:9月4日—6日、担当:河田委員
- 昭和鯉城会便り5月号発行を7月に延期。
- 会報新編集委員決定(編集長:境野副会長)

5月15日(木) 区会活動助成金申請(加藤会長・蓮池会計担当)

5月22日(木) 第4回土鈴作り

6月 5日(木) 第5回土鈴作り

6月 6日(金) 第2回実行委員会:本年度活動計画審議

6月14日(土) 臨時実行委員会:本年度活動計画打合

6月19日(木) 第6回土鈴作り

## 区会レポート② これからの活動計画

### (1) これからの活動計画のあらまし

本年度7月以降の区会活動予定は次の通りです。

➤ 会議

一役員会：7月、9月、11月、平成16年1月、3月各月1回

一委員会：8月、10月、12月、平成16年2月各月1回

➤ 土鈴作り：7月10日、7月24日、8月7日、9月4日、9月18日、

➤ 趣味の作品展：9月4日(木)～6日(土)

(10ページの詳細情報もご覧下さい)

➤ 研修会・見学会・ウォーキング等：

10ページの「研修会・見学会・ウォーキング等」の項目を参照して下さい。

➤ グランドゴルフ・リズム体操等クラブ活動：

(この会報の「クラブからのご案内」も参照してください)

➤ 昭和区主催のイベント(当会も参加します)：

8月24日(日) 昭和区福祉まつり

(次ページの詳細情報もご覧下さい)

10月18日(土) 区民まつり (雨天の場合は10月19日)

➤ 母校の行事(参考情報)

私たちの母校鯉城学園は昨年度の3学科増設(国際学科、福祉学科、環境学科)で今年の新入生535名の入学で学生数は過去最高の1,070名となりましたが、夏以降の主な行事日程は次の通りです。

■ 夏 休 み： 7月15日(火)～9月15日(月)

■ 野外レクリエーション： 10月1日(水)

■ 2年生修学旅行： 10月27日(月)～31日(金)

■ 文 化 祭： 11月17日(月)～22日(土)

■ 冬 休 み： 12月25日(木)～1月20日(火)

■ 卒 業 式： 3月17日前後(未定)

■ 公開講座(学園主催)： 10月10日(金)、11月26日(水)、2月13日(金)

(いずれも仮の日程で、演題も未定です。)

## (2) 活動計画の詳細情報

### ※福祉まつり

鯨城会 協賛	<b>福祉まつりのお知らせ</b>	
	8月24日(日) AM 10:00-PM 3:30 場所:昭和区役所北側(自転車置場)	

#### ◎ 会員の皆さんへのお願い

昭和鯨城会は、ボランティア団体として、例年開催される昭和区福祉まつりと、10月18日(土)予定の昭和区区民まつりに協賛出展しております。ただいま、その準備活動としての「土鈴作り」に会員有志、役員の皆さんが計画に基づいて、4月から月2日ずつ実施しております。何分にも長丁場でもありますが、参加会員の皆様には無理を押し会のため頑張ってもらっております。なるべく多くの会員の皆様のご協力を切望するものであります。残りの作業日程は7月10日、24日、8月7日、9月4日、18日となっております。土鈴作りの詳細については、「昭和鯨城会便り」31号もご覧下さい。

#### ◎ 陶芸学科・陶芸クラブご出身の皆さんにお願い!

例年ご協力誠に有難うございます。本年も、又作品の寄贈について、ご無理をお願いいたします。丹精込めて作られた物をお願いするのは心苦しく思いますが、出来ましたらご協力いただければ幸甚に存じます。

以上の問合せ先

世話人	加藤 初雄	電話/ファックス 832-2770
	吉村 卓次	電話/ファックス 831-9712

## ※趣味の作品展について

既に4月の総会の折に計画の詳細をお知らせしておりますが、作品の申し込み期限は8月10日(日)でまだ間に合います。奮ってご応募下さい。

### <作品展概要>

—作品展開催期間：平成15年9月4日～6日

—会場：ふれあいポケット御器所ギャラリー

—搬入・出：搬入・・・9月3日(水)14:00-16:00、搬出・・・9月6日(土)16:00～

—出品点数：原則的に一人2点まで

—出品申込期限：平成15年8月10日

ご問合せ先：河田 茂男 運営委員(tel: 882-5123)

\*4月の総会でお渡ししました詳細情報(兼申込書)もご覧下さい。

## ※研修会・見学会・ウォーキング等

次のように予定していますが、詳細は別途ご連絡します。

開催月日	イベント	概要	備考
8月9日(土)			
① 16:00-17:00	市科学館でプラネタリウム天体ショー観覧	8月のテーマ「火星大接近」を楽しく解説	特別講師 市科学館天文主幹： 北原 政子氏
② 19:30-21:00	市民星まつり観望会に参加	望遠鏡をずらりと並べて天体観望	白川公園噴水付近で実施
10月(日程未定)	さわやかウォーキング	鉄道会社主催のウォーキングに参加します。	
11月6日(木)	中部国際空港(セントレア)見学会。 注：参加人数40人以内	バスを利用して建設中の中部国際空港を見学します。	費用：一人3,500円位 (昼食付き・税込み)
12月12日(金)	講演会 (場所未定)	講師：昭和区保健所長 演題：“健康名古屋プラン21”	
平成16年2月頃	観劇(大須演芸場)	詳細未定	

## クラブからのご案内

### ☆昭和鯨城リズム体操クラブの現況報告☆

近藤 勇雄(14期 園芸学科)

昭和鯨城リズム体操クラブも発足後2年目に入りました。新年度を迎え、事務局の担当替えと会員募集を行いました。

先ず事務局の担当替えですが、クラブの代表は不肖私が続投することになりましたが、会計としてこれまで大変なご尽力を頂きました14期の渡辺忠さんが退任されることになりました。渡辺さんはクラブの発足時から1年間名簿整理から会計事務その他運営全般に亘って格別のご尽力を頂き、クラブ運営の基礎づくりを見事にこなして頂きました。現在クラブ運営は極めて順調ですが、これも渡辺さんのお力のお陰で、深く感謝する次第です。亦運営に携わって頂きました14期の高木陸さん、水野美子さんにもお礼を申し上げたいと思います。誠に有難うございました。

平成15年度は新たに会計責任者として昭和鯨城会副会長の15期近藤良雄さんに就任して頂きました。同時に運営委員として15期山本郁子さん、蓮池尚子さんに就任して頂いております。亦会員総数を8班に分け班長、副班長にはそれぞれ新任の方をお願いしております。本年度はこの体制で運営して参りますので、昨年同様御支援のほど宜しくお願い申し上げます。

会員募集の件ですが、16期生10名の加入と会員紹介等で6月4日現在で、総数120名になりました。スポーツセンターの収容能力からこれが限度です。また来年17期生の受入れを考え、新規加入は打ち止めとさせて頂いております。

リズム体操そのものも2年目に入り、少し変化してきています。

西川裕子先生の考案でゴム紐を使ったストレッチ体操が始まりました。始めは中々うまくゆきませんが、慣れるに従って、面白くなってきました。体操中は出席者全員楽しそうで、笑い声が絶えません。今後ともこの調子で運営できれば幸いです。

以上クラブの現況報告とさせて頂きました。

なおこの機会に私事ですが、小生昨年度昭和鯨城会の会長を勤めさせて頂き、諸先輩、会員各位の暖かいご指導、ご協力を頂きました。お陰様で不十分ながら責務を全うすることができました。御支援誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。

## ☆グランド・ゴルフに参加しませんか！！

吉村 卓次(15期 地域学科)

15年度のグランド・ゴルフが4月1日の練習ラウンドから始まり、3ラウンドの競技会を含め9ラウンドを消化しました。この度は、出来れば誰でも嬉しいホールインワンを調べて見ました。会員一同ホールインワンを夢見てホールポストに狙いを定めてスティックでボールを叩きながら、心地よい汗を流しています。

### 4月～5月 ホールインワン達成状況

1. ホール別ホールインワン(参加人数延べ168名)

ホール(番)	1	2	3	4	5	6	7	8
距離(m)	30	50	30	50	25	15	25	15
ホールインワン回数	5	1	2	4	6	11	2	8

2. ホールインワンの率の高い桜井 静さん(8期 園芸学科)の成績

ホール(番)	1	2	4	5	6	7	8
ホールインワン回数	1	0	0	0	0	0	3
ラウンド数(練習ラウンドも含む): 3回							

3. ホールインワン最多の光崎 俊男さん(11期 生活学科)の成績

ホール(番)	1	2	3	4	5	6	7	8
ホールインワン回数	2	0	1	0	0	2	0	1
ラウンド数(練習ラウンドも含む): 8回								

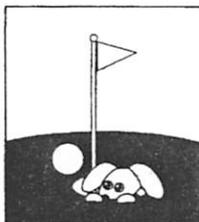
### 7月～9月 グランド・ゴルフ予定表…(練):練習日、(競):競技日

7月	1日(練)、2日(競)、8日(練)、15日(練)、16日(競)、22日(練)、29日(練)
8月	一休み
9月	2日(練)、3日(競)、9日(練)、16日(競)、17日(練)、30日(練)

世話人代表 光崎 俊男

初心者大歓迎

道具は昭和鯉城会にてお貸します。



連絡先

滝本 一男

電話 881-3777

渡辺 忠

731-8051

吉村 卓次

831-9712

## ☆宮本武蔵と名古屋☆

河田 茂男 (15期 地域学科)

NHK 大河ドラマで話題になっている剣の達人宮本武蔵が名古屋と関係があることは、南区の笠寺観音と昭和区の新福寺半僧坊にある供養碑からも伺い知ることが出来ます。

武蔵は巖流島で佐々木小次郎と決闘後(1612)、十数年を経て兵法指南役を目指して江戸徳川家へ行くも仕官がかなわず、次いで尾張徳川家を目的に、東海道を西へとって鳴海宿から笠寺観音へ立ち寄ったと言われて居ります。「武蔵は信心深い人で、観世音への参詣を欠かさなかった」とか、笠寺観音で観音像を彫ったとも語られ、また一説には、武蔵の出現に危機感を抱いた柳生一派に、笠寺で闇討ちに遭い、怪我をしてその療養のためとかで、いずれにしても宿坊でもあった笠寺東光院に、一年余り逗留したようです。そしてその間に仕官を願い、徳川義直公の御前にて立会いをするも、仕官することが出来ませんでした。然し、武蔵の武術が評判となり、教えを請う入門者が多く、尾張円明(二刀)流が盛んになりました。以後尾張の二大流派の一つとなり、元禄時代には門弟千人を誇ったとも言われております。

その後、福岡藩でも仕官が果たせませんでした。晩年は細川忠利の知遇を得て熊本に落ち着き、五年の安住後、正保二年(1645)六十二歳で死亡しました。

武蔵没後 100 年忌(1744)にあたり、この尾張円明流一門にて笠寺観音に「新免武蔵守玄信碑」の供養塔が建てられ、東光院には自筆の書(左右の手で書き分けた掛け軸)・武蔵画像・自作の木刀(左手用2尺8寸)等、武蔵のゆかりの品が寄進されました。(これらは非公開でしたが、今は毎月 25 日の午後1時30分～3時まで公開するとの事です)

所で武蔵没後 149 年忌に同じく尾張円明流の末葉、市川六郎右衛門長之が其の門人と共に建立したものが、新福寺半僧坊にある新免政名の碑です。

この碑は碑文が難解な点で有名で、名古屋市より史跡の指定を受けております。最初は南山町の新豊寺にありましたが、廃寺となってここに移されました。

## ☆練功十八法☆

近藤 良雄(15期 文化学科)

昭和鯉城リズム体操クラブも、会員の皆様の健康管理、亦、日頃の運動不足解消の為か、ますます盛況になりました。西川先生、助手の大塚先生の程好い指導の下、楽しく無理をせず、をモットーにボケ防止の手指の運動、身体バランス運動、ストレッチ運動等で、汗を流しています。最後は練功十八法で身体を整え、約1時間30分の体操を終わります。

私は練功十八法と言う中国式の体操は、聞いたことが無いので、西川先生に気功か太極拳の一種ですかと聞きましたら、練功十八法は東洋医学と西洋医学の結合で、中国の外科の先生と体育の先生たちが病後のリハビリのために考案、保健治療体操として、1976年に正式に発表されたそうです。日本にも吉宮先生が練功十八法を伝え、今では多くの方が保健治療体操として学んでいるそうです。西川先生が、吉宮先生が練功十八法を解説した本を出していると教えてくれましたので、早速読んでみました。

西川先生が指導するときの細かい指示、手の指先、足の爪先まで色々言われますが、それによって、内臓の各部分に刺激を与え、悪い所は治療をし、良いところは強化する効果があるそうです。まずは基本の型を確実に覚えて元気で毎日を楽しく送れるように頑張りましょう。

お暇で本を読みたい方は鶴舞図書館にあります。

練功十八法 図書 No.N4983 1566



## ニュース

### 昭和区マップ "The Showa" Vol. 9 発行準備

私達昭和鯉城会は、昭和区発行のマップ"The Showa"の既刊1~8巻制作のお手伝いをさせて頂きました。本年10月18日の区民祭りを目指し Vol. 9 の発刊の運びとなっており、当会より委員として日比、川口、近藤、河田の諸氏が編纂に参画しております。ご期待下さい。

### 編集後記：

◆又暑い季節がやってきました。皆で元気に暑さを乗り切って行きましょう◆8月の福祉まつり、9月の作品展、10月の区民まつりとこれから秋にかけて色々行事が続きます。担当委員会では土鈴作りも含めて色々準備中です◆本誌の当初の発行予定は5月でしたが、諸般の事情で遅れてしまい、ご迷惑をおかけしました。お詫び申し上げます◆母校の在籍者数は本年から1,070名と最大規模となりました。物理的にこれ以上の増員は不可能なようです◆不景気のさなかで最近年金の減額通知が来ました。デフレの中で、国民皆が先行きに不安を感じていますが、時代を感じさせる、私たち熟年への具体的な一撃ですね◆次号は9月末発行予定です



半僧坊にひっそり佇む新免政名之碑

## 原稿募集と 情報提供依頼

旅行・趣味・短歌・俳句・随想・その他どんな話題でもかまいません。会員の皆さん、原稿をお寄せ下さい。又、身近な情報もお寄せ下さい。特に会員の慶弔情報は是非お知らせ下さい。

連絡先:

466-0826 昭和区滝川町 47-147-2-1008

境野 紘

tel/fax: 052-833-6617

e-mail: [sakainoh/@ybb.ne.jp](mailto:sakainoh/@ybb.ne.jp)

あるいは他の編集委員誰にでもご連絡下さい。

昭和鯉城会会報「昭和鯉城会便り」

発行責任者: 加藤 初雄

編集委員長: 境野 紘

編集委員: 奥中 健司、大井 富美子

吉村 卓次、川辺 昂

白井 基久

どうぞよろしく  
お願いします。

(無断複製・転載を禁じます)